

## 変更契約の調書

工 事 名 市道小滝潜り滝線 第2川前橋外補修工事

当初

施 工 場 所 南陽市 小滝 地内外

請 負 業 社 名 加藤組株式会社

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 橋梁補修工事 4橋  
第2川前橋 ○断面補修工（床版、下部工）、橋面防止工、舗装工  
滝の下橋 ○断面補修工（床版）、橋面防止工、舗装工  
二口橋1号 ○断面補修工  
宮ノ下橋1号 ○断面補修工

契 約 金 額 13,420,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期 着工 令和5年11月24日  
完成 令和6年3月27日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和6年2月27日

変 更 金 額（変 更 後） 15,559,500 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期（履 行 期 間） 完成 令和6年3月27日

変 更 理 由 1.舗装工(第2川前橋)  
舗装工において、床版上面に碎石が確認されたため碎石層をすべて撤去し、それに伴い現道との擦りつけが必要であることから、舗装工を増工し対応したい。  
当初 変更  
表層工 密粒度AS13F改質Ⅱ型 t=5cm A=39m<sup>2</sup> A=82m<sup>2</sup> (A=43m<sup>2</sup>増)  
路盤工 M-40 t=15cm A=39m<sup>2</sup> A=87m<sup>2</sup> (A=48m<sup>2</sup>増)  
2.付帯工(第2川前橋)  
現地調査の結果、橋台と一体をなしている護岸に洗堀が確認されたため、橋台を保護するために根継ぎコンクリートと袋詰め玉石を増工し、対応したい。  
当初 変更  
コンクリート 18-8-40 V=-m<sup>3</sup> V=3m<sup>3</sup> (V=3m<sup>3</sup>増)  
型枠工 小規模 A=-m<sup>2</sup> A=8m<sup>2</sup> (A=8m<sup>2</sup>増)  
袋詰め玉石 2t N=-袋 N=6袋 (N=6袋増)  
3.橋面防水工(滝の下橋)  
橋面において、床版の劣化により不陸調整の必要性が確認されたため、橋面の平坦性を確保するためコンクリートはつりと、調整コンクリート打設に変更対応したい。  
当初 変更  
コンクリート 18-8-40 V=-m<sup>3</sup> V=1m<sup>3</sup> (V=1m<sup>3</sup>増)  
コンクリート 取壊し V=-m<sup>3</sup> V=0.3m<sup>3</sup> (V=0.3m<sup>3</sup>増)  
4.断面修復工(二口橋1号)  
橋台下部のコンクリート打設において、床版直下でコンクリート打設が困難な部分があることから、部分的に無収縮モルタルによる人力打設へ変更して対応したい。  
当初 変更  
無収縮モルタル プレミックスタイプ V=-m<sup>3</sup> V=1m<sup>3</sup> (V=1m<sup>3</sup>増)  
5.その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。